

## 三菱HCキャピタルとLexxPlussが、 物流事業者向けにロボットのサブスクサービスを提供開始 物流拠点における搬送作業の自動化・効率化に貢献

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、三菱HCキャピタル)と自動搬送ロボットなどの開発を手掛ける株式会社 LexxPluss(代表取締役:阿藤 将也/以下、LexxPluss)は、本日、物流事業者向けにロボットのサブスクリプションサービス「LexxSubCare」の提供を開始しました。今後、両社は、「LexxSubCare」の提供を通じて、物流拠点における搬送作業の自動化・効率化に貢献します。

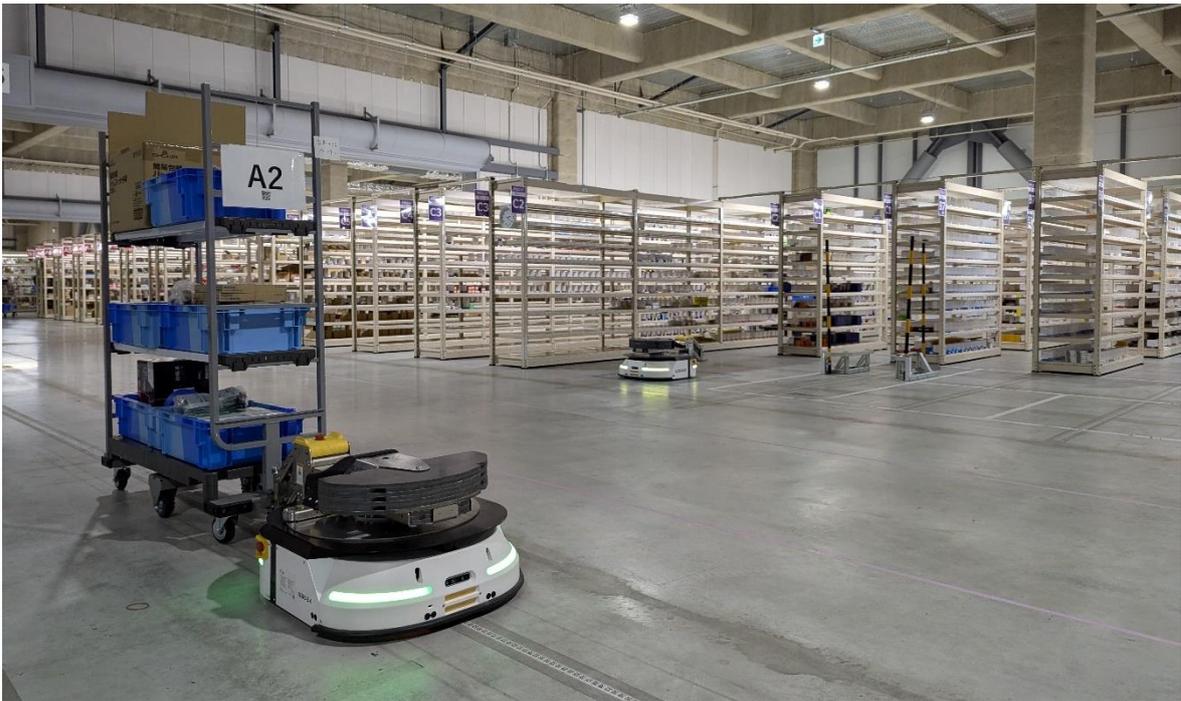
物流拠点では、人材の高齢化に加えて、物流倉庫内での重量物の搬送や長距離の移動など労働環境の厳しさから労働力不足が深刻化しています。企業は、ロボットの活用により従来のアナログ業務の自動化、業務の省人・省力化を推進していますが、導入コストの高さに加え、自動化の経験が十分でないことから現状分析やロボットを活用した業務設計に時間を要することなどが課題となっています。

そのようななか、両社は、2024年に資本業務提携契約を締結し<sup>\*1</sup>、企業が容易にロボットを導入できるロボットサービスの開発・提供に向けて協働を進めてきました。そして今般、その成果の第一弾として、物流事業者向けに「LexxSubCare」を開発、提供を開始しました。

「LexxSubCare」は、LexxPluss がもつ物流倉庫の自動化の取り組み実績をベースに、ロボットの導入台数を最小 2 台とし、搬送経路の設定を含む倉庫内のレイアウト設計や周辺機器の構成を標準的な内容とすることで、お客さまのよりスムーズなロボット導入を支援します。また導入後は、倉庫内に設置するサーバーを通じて稼働実績などの各種データを提供し、導入効果の「見える化」を行うことで、自動化の最適化を図ります。サブスク形式によるサービスのため、導入時のロボットフレンドリー<sup>\*2</sup>なレイアウト設計やロボット本体およびソフトウェアの保守・メンテナンスなどの費用を一本化することで、お客さまは初期コストの抑制および費用の平準化が可能です。

なお、「LexxSubCare」の対象となるシステムは、LexxPluss が提供する 500kg までの重量物を搬送可能な自律走行搬送ロボット(AMR<sup>\*3</sup>)「Lexx500」、既存の 6 輪台車やかご台車に「Lexx500」を自動連結する「LexxTug」およびロボットの運行管理システム「LexxFleet」で構成されます。

今後、2 社は、「LexxSubCare」の提供を通じて、物流事業者のロボット導入、自動化を支援するとともに、お客さまの要望・ニーズをもとにサービスソリューションの高度化を図ります。



LexxPluss の自動搬送ロボット

- \*1 2024年9月12日付 三菱HCキャピタル・LexxPluss ニュースリリース  
「三菱HCキャピタルとLexxPluss が資本業務提携契約を締結」  
<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/investors/library/pressrelease/pdf/20240912.pdf>
- \*2 ロボットを導入しやすい環境。
- \*3 Autonomous Mobile Robot

### ■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10年後のありたい姿」に掲げ、その実現に向けて、祖業のリースはもとより、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に活用したサービスや事業経営などに取り組んでいます。「カスタマーソリューション」「海外地域」「環境エネルギー」「航空」「ロジスティクス」「不動産」「モビリティ」の7つのセグメントのもと、連結総資産は約11兆円、連結従業員は約8,400人を擁し、世界20カ国以上で事業を展開しています(2024年3月末時点)。

わたしたちは、絶えず変化する社会や事業環境の変化を先取りし、お客さま・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

### ■LexxPluss について

LexxPluss は、「自律的産業インフラへの進化を加速させる」をミッションに、日本のインフラを支える物流業・製造業の課題解決をめざすスタートアップです。現在は、自動搬送ロボット「Lexx500」やロボット統合制御システム「LexxFleet」をはじめ、次世代の産業インフラとなるロボティクス・オートメーション製品を開発・製造・販売しています。

企業サイト: <https://www.lexxpluss.com/jp/>

S N S: <https://x.com/LexxPluss>

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/lexxpluss/>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号

TEL 03-6865-3002 (直通)

株式会社 LexxPlus

〒210-0007 神奈川県川崎市川崎区駅前本町 12 番 1 川崎駅前タワー・リバーク 18 階

メールアドレス [pr@lexxplus.com](mailto:pr@lexxplus.com)

以上